

令和5年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（英語）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は8問4ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

令和5年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校 英語

1 次の(1)～(6)の英文の()に入る最も適当な語を、ア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- (1) **It took Lola and Alex a lot longer to move out of their apartment than they had expected. Over the years, they had () a lot of possessions.**
 ア. exaggerated イ. accumulated ウ. donated エ. penetrated
- (2) **You need to renew the security software on your computer. Otherwise, your computer will be () to attack.**
 ア. inconclusive イ. contemporary ウ. vulnerable エ. obstinate
- (3) **Kevin () put his health insurance card into an ATM, and it became stuck inside. He had to ask a bank teller to help him get it back.**
 ア. artificially イ. enviously ウ. unwittingly エ. distinctly
- (4) **I felt terrible about his failure. () I been there, I could have advised him.**
 ア. If イ. Did ウ. Have エ. Had
- (5) **She has every () to insist on her proposal because she has done great, detailed research in advance on that issue.**
 ア. reason イ. token ウ. friction エ. lead
- (6) **Since his neighbor's car was stolen, Owen has been parking his car in his garage every night. He also bought a new car alarm as an extra ().**
 ア. probability イ. affirmation ウ. compulsion エ. precaution

2 次の(1)～(6)の英文について、それぞれの()に入る最も適当な一語を記せ。

- (1) **He lost his () with me.**
 彼は、私に腹を立てた。
- (2) **David insulted me on ().**
 デイビットは、私をわざと侮辱した。
- (3) **I must learn this poem by ().**
 私は、この詩を暗記しなければならない。
- (4) **You may stay with me for the time ().**
 当分の間、あなたは私のところにいてもよい。
- (5) **The teacher is in () of the third year class.**
 その教師は、3年生のクラスを担当している。
- (6) **You should take her illness into ().**
 あなたは、彼女の病気を考慮すべきだ。

3 次の(1)～(5)の [] 内の語を日本語の内容にあうように並べかえ、全文を記せ。

(1) [**you're, go, old, enough, by, swimming, not, to**] yourself.

あなたは、まだ一人で泳ぎに行ける年齢ではない。

(2) [**her, the, were, is, that, parents, truth, to,**] blame.

実は、彼女の両親に責任があったのだ。

(3) [**enabled, avoid, has, working, crowded trains, to, from home, us**] .

在宅勤務のおかげで、私たちは満員電車を避けることができた。

(4) **My mother** [**younger, to, have, in, shy, her, been, seems**] days.

私の母は、若い頃、恥ずかしがり屋だったらしい。

(5) **People** [**are, to, it, for, that, apt, granted, take**] he can speak English.

人々は、彼が当然、英語を話せると思いがちである。

4 次の(1)～(3)の日本語を英文にせよ。

(1) こんなに長いこと待たせてしまいすみません。

(2) 外国語を学ぶ最善の方法は、その言葉が話されている国へ行って暮らすことだ。

(3) 人間の脳が本当にすごいのは、他人の気持ちを感じ取り、他人の幸せまで考える社会的な能力があることだ。

5 次の英文の趣旨を160字以上180字以内の日本語で記せ。ただし、句読点も1語とみなす。

※
掲
著
載
作
を
権
省
法
略
に
し
よ
ま
り
す。

6 次の英文を読み，(1)～(5)に答えよ。

※著作権法により掲載を省略します。

(1) ①，③にあてはまる最も適切な語を次のア～エからそれぞれ一つ選び，記号で記せ。

① ア. **until** イ. **back** ウ. **since** エ. **by**

③ ア. **duty** イ. **promise** ウ. **function** エ. **search**

(2) 下線部②にあてはまる最も適切な語を記せ。

(3) 下線部④を日本語に直せ。

(4) 下線部⑤が示す内容を具体的に日本語で記せ。

(5) 本文の内容にあっているものを、次のア～オから2つ選び、記号で記せ。

- ア. **The words “I think” are less often used than the word “personally” when people talk in Japan.**
- イ. **Hajime Ota cites the feeling of being strongly pressured to conform in Japanese companies and other organizations.**
- ウ. **Hajime Ota thinks everybody can express what he or she really thinks after saying “In my personal opinion” if the situation becomes better.**
- エ. **One of the Japanese wartime leaders talked about the process of how Japan entered the war in the Tokyo Trial.**
- オ. **Masao Maruyama “personally” wants to use diverse views and opinions for building a healthy and peaceful society.**

7

英語教育に関する次の(1)、(2)の用語について、日本語で説明せよ。

- (1) **authentic material**
- (2) **focus on form**

8

中学校学習指導要領「第2章 各教科 第9節 外国語」について、次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 次は外国語科の目標である。①～④にあてはまる語をそれぞれ記せ。

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの(①)を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて(②)できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や(③)、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを(②)して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする(④)を養う。

(2) 学習指導要領では、「小学校で学習した語に、1,600～1,800語程度の新語を加えた語」を指導することとされている。

- 1 改訂前の1,200語程度に比べて、学習する語彙が増加した意図は何か、記せ。
- 2 実際に語彙の指導をする際、どのようなことに配慮して行うべきか、具体的に記せ。